

次の
一歩

佐藤あやか 先生

Sato Ayaka

東京都・私立かえつ有明中・高校

ともに学び、
高め合う
クラスを築く生徒の内面から湧き出るエネルギー
を大切にしながら教育活動を行っている

本校は、2020年度より、生徒が自分に合った「学び方」で学べるクラスを選択することができるシステムを導入しました。探究や対話的な学びを中心とした「オーセンティッククラス」、高度な知識の活用力を座学中心で習得する「トラディショナルクラス」、すべての学びを生徒主体で進める「高校新クラス」を設け、生徒が、自分らしさを大事にした学びを追究しながら、希望進路を自ら見つけ、その実現を目指すようにしました。

私が担任を務める「高校新クラス」の生徒は、日々の学習や部活動を頑張っている、学校説明会の運営や校内での畑づくりなど、校内外で自分のやりたいことに挑戦しています。新たな体験をする中で、悩みを抱えつつも、「意欲的に頑張っている仲間」に勇気づけられている」と、生徒は言います。クラスでは、「幸せとは何か」「自分が大切にしたいことは何か」といったことをテーマに、対話の場を多く設けてきました。自分の思いを率直に語り、他者の考えに価値観を揺さぶられながらも、互いの考えを認めることで、悩みや弱音を受け止め、助け合い、尊敬し合う関係を築いてきました。そうした仲間の存在が、生徒の前向きな活動を支えていると感じます。

そんな生徒たちに触発されて、私もプログラミングを勉強し、担当教科の授業で取り上げ始めました。身近な題材を通じて、数学的な見方・考え方と自分の生活とが結びつく場面が少しでも増え、生徒が新たな学びに踏み出すきっかけになればと願っています。



生徒より

私 たちのクラスには、日常的に挑戦の場があります。例えば、修学旅行は自分たちで行き先を決めて、旅行会社と一緒に行程を考え、その内容を保護者に説明する会も運営しました。プログラミングの授業では悪戦苦闘していますが、私たちのためにと挑戦し続ける佐藤先生の姿に、日々刺激を受けています。自分では思いつかないことに挑戦できるのは、先生方が様々なきっかけを与えてくれるから。そうした機会を、次のやりたいことの発見につなげていければと思います。

さとう・あやか 教職歴7年。同校に赴任して8年目。生徒会担当。プロジェクト科、数学科、新クラス2学年担任。

東京都・私立かえつ有明中・高校
全日制／普通科／共学／1学年約180人／2021年度入試合格実績（現役のみ）国公立大は、北海道大、東北大、一橋大、京都大などに7人が合格。私立大は、慶應義塾大、国際基督教大、上智大、東京理科大、早稲田大などに延べ439人が合格。

お客様サービスセンター

フリーダイヤル 0120-350455 [受付時間] 月～金8:00～18:00/土8:00～17:00(祝日、年末・年始を除く)

株式会社ベネッセコーポレーション岡山本社 〒700-8686 岡山市北区南方3-7-17